



いとう和子県政報告

2024年
4月発行 No.18

Heart of Life!

地域が輝く未来をつくる!! 誰もが輝く未来をつくる!!

発行者 静岡県議会議員 伊藤 和子

ごあいさつ

日頃より県議会議員いとう和子の活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝を申し上げます。

昨年、皆様のご支援をいただき、県議会議員2期目をスタートすることができ、4月で6年目を迎えるます。

ロシアによるウクライナ侵攻の長期化で、エネルギー等をはじめ、物価高騰により私たちの生活に大きな影響が出ている中で、日本では本年の元旦に、最大震度7の地震により石川県能登半島で甚大な被害が発生しました。

あらためて、震災により犠牲になられた方々のご冥福と被災された皆様にお見舞いを申し上げ、早期の復興を願っております。

静岡県では南海トラフ巨大地震が想定されております。今回の地震での教訓を生かし、皆様の命と生活を守るため、防災意識の向上に努め、全力で取り組んでまいります。

今後も初心を忘れず、皆様に寄り添いながら活動してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



Kazuko Ito

いとう和子活動報告

みんなの声

保護者の声が形になりました!! 令和6年2月20日『不登校支援ポータルサイト』開設!!

子どもさんが不登校で悩んでいる保護者の方から、「保護者や子どもが必要な情報を得られる『不登校支援ポータルサイト』を開設してほしい」という要望があり、委員会で提案いたしました。

県教育委員会では令和6年2月20日に、保護者や子ども等の不安解消、安心に繋がるポータルサイトを開設いたしました。



これからも皆様の声を
県や市町に届け、形にしてまいります!

「袋井クラウンメロンマラソン」開会式に出席

令和5年12月10日(エコパスタジアム)



令和6年 森町消防出初式に出席

1月4日(森町文化会館)



「第19回 JOCジュニアオリンピックカップ 全国エアロビック選手権大会 in 袋井2024」開会式に出席

1月28日(袋井市 さわやかアリーナ)



FMハロー! ラジオ生放送「ケンギでナイト」出演!

2月16日
(FMハロー! UP-ONスタジオ 浜松市)



駐日モンゴル国特命全権大使就任披露セレブション出席

1月15日
(ホテルニューオータニ東京)



第19回袋井市社会福祉大会に出席

2月17日
(袋井南コミュニティセンター)



令和6年 袋井市消防出初式に出席

1月21日
(袋井南コミュニティセンター)



「富士山の日」フェスタ2024 出席

2月23日
(山梨県立文学館講堂)



令和6年度当初予算 一般会計 1兆3,160億円!!～主な事業～



I 能登半島地震対応

被災地支援 人命救助、災害復旧支援を迅速かつ機動的に実施 1億7,100万円
(R5予算費:1億2,300万円、賄当初:4,800万円)

R5 対応 発災当日から、現地へ派遣
○ 人的支援: 行政204人、医療従事者等462人、消防1,491人、警察239人 計2,396人
(2/9現在累計: 実入数)
○ 物的支援: 被災地への食料支援、物資輸送
○ 避難受入: 被災者に県営住宅を無償提供

県内災害対策 木造住宅倒壊や大規模火災等の顕在化した課題への対応 99億3,800万円

木造住宅耐震化支援
プロジェクト「TOKAI-0」総合支援事業費
(住宅耐震化費)
● 木造住宅の耐震化を促進
- 耐震補強改修件数
1,000 → 1,100件
事業費 4億6,900万円
筋交い
補強前
筋交い
補強後

住宅火災対策
地震・津波対策等減災交付金
(地震ブレーカー対策)
● 電気火災を防止する
感震ブレーカーの設置を促進
事業費 1億3,200万円
感震ブレーカー

孤立集落対策
災害対策用ドローン整備事業費 (新規)
● 医薬品等の輸送用ドローンを整備
- 4地域局各1台 (10kg積載可)
事業費 1,900万円
災害懸念化対策事業費
● 孤立化の可能性が高い地域の
警察施設に衛星通信設備等を整備
事業費 8,800万円

移住・定住関連事業		スタートアップ支援事業費	
● 東京圏からの移住者に移住・就業支援金を支給 - 単身: 60万円 (定額) - 世帯: 100万円 (定額) 18歳未満の子ども: 100万円/人加算	事業費 5億9,000万円	● 首都圏スタートアップとの共創拠点の設置 (CIC Tokyo) - 職員駐在2人 ● 県内実証フィールドを活用した伴走支援 (ほか)	事業費 2億4,700万円
児童・生徒サポート関連事業	事業費 5億5,000万円	● 県産飼料自給率向上対策事業費 ● 輸入飼料から 県産飼料への転換 を促進 (3タイプ)	事業費 2,600万円
先端産業創出プロジェクト関連事業		● 原創的な研究開発や事業化を促進 - CNF : コンセプトカーの試作 - NaO! : ブルーテッククラスター アライアンスへの加盟 - ChaO! : 輸出に向けた有機茶 生産の拠点化支援	
事業費 5,000万円	事業費 1億円	● 「海事業」推進事業費助成 ● 集約化が困難な生産地の 木材を産出する森林 施設を効率化 (10ヶ所)	事業費 23億3,400万円

● 令和6年度当初予算 主要事業の詳しい内容はこちらから→



県議会2月定例会 3月7、8日 文教警察委員会で質問いたしました!

夜間中学「県立ふじのくに中学校」について

Q ふじのくに中学校の入学基準が、他県と比較すると厳しすぎのではないか。見直す考えはあるか。

A 【戸塚義務教育課長】入学基準は、開設当時にあった夜間中学を比較してこの基準を設けたが、高卒の資格を取ってしまった方や高校は卒業したが、中学でもう1回学び直したいという声もある。状況を見て検討を進めていく。

Q 福岡県大牟田市では「学びの多様化学校」として、夜間中学を2024年4月に開校する。柔軟な教育機会を提供していくことが大切であると考えるが、ふじのくに中学校が多様化学校の指定を受ける考えはあるか。

A 【戸塚義務教育課長】全国状況を調べた上で、可能性について検討するが、「学びの多様化学校」は市町に設置をお願いできないかということで進めているので、その状況も見ながらということになる。また、広聴広報課とも相談して効果的な周知の方法について相談する。



交番・駐在所の統廃合について

Q 他県では、交番・駐在所の総数を今後10年間でどの程度削減する予定なのかを公表しているところもある。静岡県はどの程度先までの統廃合計画を立てているのか。

A 【青木地域部参事官兼地域課長】当県では、住民への事前説明が終了し、予算的な裏付けがあるものに限って統廃合計画を策定している。現在、令和7年度まで計画を立てている。

Q 他県のように計画を公表することも一案と考えるが、県警察の考え方はどうか。

A 【青木地域部参事官兼地域課長】住民への事前説明がなく、予算的な裏付けがないものを公表することは、住民の安心感の醸成に馴染まないと考える。

Q 昨年の委員会で、事前説明が遅いのではとの意見があったが、改善は行なったか。また、現在の事前説明状況を伺う。

A 【青木地域部参事官兼地域課長】複数の案件について、対象地域選出の県議会議員への説明を終了し、住民説明を実施している。

住民説明のタイミングについては、対象地域の治安を見極めつつ、可能な限り早い段階で行い、地域住民との合意形成を図っていく。



不登校支援のポータルサイトについて

Q 2月20日に開設した不登校支援ポータルサイトの利用状況(アクセス数)と課題について伺う。

A 【戸塚義務教育課長】2月20日開設以降、現在(3/7)でアクセス数は124回である。リンク先をまとめたが、もう少し内容を充実させていく必要がある。(3/27現在アクセス数650回)

Q 児童生徒向け、保護者向け、学校向けと3つに分かれているが、児童生徒向けが非常に分かりにくい。もう少し工夫が必要なのではないか。

A 【戸塚義務教育課長】そのあたりに課題感を持っている。今後改善していく。



録画中継



一般質問「静岡県議会インターネット録画中継」はこれからご覧になれます。



是非ご覧ください!

毎月第3木曜日夜7時～FMハロー出演中

県政をもっと身近に!
県の課題や旬の話題を
生の声でお届けします!!

FM Haro! 76.1 MHz
『KENGI DE Night!』
毎月第3木曜日
夜7時～7時30分

WEBサイト、SNSなどでも活動報告をしております。



いとう和子事務所



お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください!

Tel 0538-31-2901 FAX 0538-31-2902